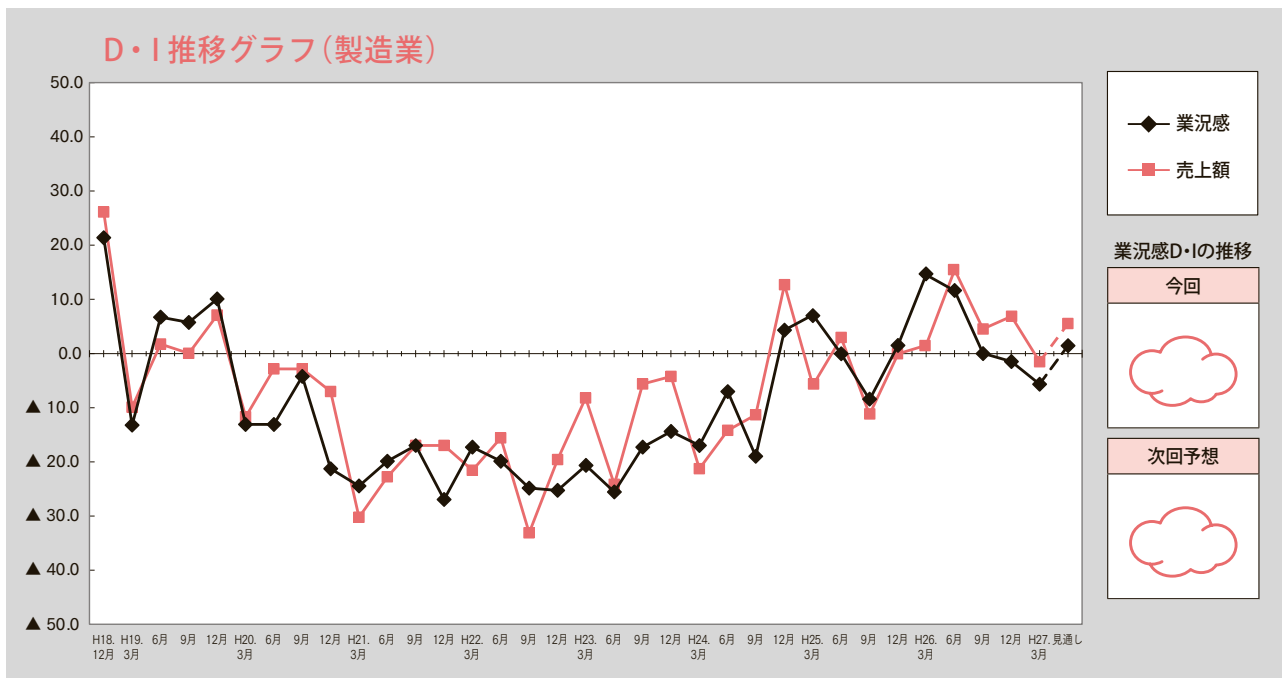


製造業

Manufacturing

業況感の悪化、4期連続に



1 今期 (平成27年1 - 3月期)

今期の製造業の業況感は、▲5.7 (前期▲1.4)となり、前期から▲4.3ポイントの悪化。4期連続で業況感が悪化し、前年同期と比べても、マイナス20ポイントと大幅に悪化している。売上額D Iも、前期の6.9から今期▲1.4と、前期比▲8.3ポイントの大幅な下降となった。

これまで高止まりしていた仕入価格は一旦の落ち着きを見せ、大きく改善したものの、販売価格が低迷した結果、収益D Iも前期から8.6ポイントの悪化している。

2 来期の予想 (平成27年4 - 6月期)

来期は、今期から一転して多くの項目で改善が見込まれている。

販売価格D Iが横ばい。また仕入価格D Iも上昇し、仕入価格の低下が期待されていることから、収益D I値も大きく改善する見込みとなっている。

在庫はやや過剰感が強まる予想となっているが、全体としてみるとおおむね改善予想。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

	H26.3月期	H26.6月期	H26.9月期	H26.12月期	H27.3月期	来期見込み
業況感	14.3	11.6	0.0	▲ 1.4	▲ 5.7	1.4
売上額	1.4	15.7	4.3	6.9	▲ 1.4	5.7
収益	▲ 5.8	8.7	0.0	▲ 2.8	▲ 11.4	5.7
販売価格	11.4	20.0	27.1	12.5	8.6	8.6
仕入価格	▲ 32.9	▲ 47.1	▲ 47.1	▲ 44.4	▲ 24.3	▲ 12.9
在庫	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 8.6	2.8	2.9	▲ 2.9
資金繰り	▲ 2.9	▲ 24.3	▲ 12.9	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 1.4
人手	5.8	18.6	4.3	11.1	2.9	5.7
設備状況	15.7	15.7	17.1	9.9	10.0	10.0

業況調査メモ

馬場製菓は1988年フランスで開催された国際食品見本市に黒糖豆などを出品。外国人バイヤーから「これは何?」と質問攻めに合った。国内大手のお菓子がヨーロッパの垂流であるのに対し、同社の商品は鹿児島ならではのもの。同社幹部は「鹿児島島の味を追求するとともに、特徴があり、体によくておいしければ世界に通用する」と気づき、さらに現地のレストランでパテ料理を見て、サツマイモあんを使った「薩摩さんつば」のヒントを得た。グローバルな時代にはよりローカルなものが真価を発揮する。ローカルな特産品をいま一度新しい視点で見直し、グローバルな評価にまで高めることが大切だ。